



学校給食センター長
さとう かずひろ
佐藤 一浩



90
きゅうじゅう

安全で安心な給食の提供
に力を入れています

◎ 学校給食センター

学校給食センターは、献立の作成をはじめ、調理やセンター内の施設管理、衛生管理など、学校給食に関わる業務を、センター長以下1係5人体制で行っています。

給食の調理や施設の日常管理、給食費の経理、給食の各学校への配送、小中学校での配膳などの業務は、専門の事業者に委託しています。委託事業者の皆さんは全員で100人以上おり、学校給食センターの職員とともにみんなで力を合わせ、市内の小中学生約9千人に給食を提供しています。

また、学校給食センターでは、地産地消の取組を行っており、パンに千歳産の小麦を使用したり、時期によっては大根などを千歳産にするなどしています。

学校給食センターは、安全・安心を基本に、子どもたちがみんなでおいしく楽しく食べられる給食の提供に努めています。

【お問い合わせは】
学校給食センター
業務係
☎(23) 3 5 9 1

『声のラン』～声の「花」を咲かせましょう！

声②

大型犬をリードも付けずに放したままで散歩している人を何回か見かけましたが、とても危険です。リードを付けることは、犬自身や他人の安全を守るために必要です。

飼い主には、予防接種のときにも注意してほしいです。

答②

市は、市民の皆さんからの連絡などにより、犬を放し飼いにしている飼い主が判明したときは、他の人に危険がおよばないよう、くさりやリードでつなげるなど、適正に飼育するよう指導しています。

また、市内の各地域には、動物愛護の普及を目的として、動物愛護モラル推進員を配置しており、ふんの放置など、不適正な飼育を見つけたときは、飼い主にその場で指導しています。

市民生活課生活環境係
☎(24) 0 2 6 1

《40歳代女性》

市は、動物の愛護及び管理に関する条例を定めています。この条例では、犬の飼い主は、犬をくさりなどをつないだり、おりに入れないなければならないことや、ふんなどの汚物を適正に処理することになっています。また、散歩のときにもリードなどにつなげることを義務付けています。違反者には10万円以下の罰金などで罰することができま



街路樹のイチョウに ギンナンはならないの？

イチョウの木は、秋の鮮やかな黄葉の姿が美しく、丈夫なため、街路や公園などに植えられています。この木は、オスの木とメスの木に分かれる雌雄異株の植物です。で、実となるギンナンは、メスの木のみになります。落下したギンナンは、皮の部分から臭いを放つので、市内にある街路樹の大半のイチョウは、ギンナンがならない、オスの木を植えています。まれに、メスのイチョウの木がまぎれ込むことがあり、市内の街路樹にも、実をつけているとの情報が寄せられています。

【詳細】道路管理課維持係 ☎(24) 0406

【ワンポイントメモ】

狂犬病予防法の規定により、生後90日を経過した犬の飼い主は、その犬を市に登録申請して、市から交付を受けた鑑札をその犬につけることになっています。お忘れの方は、早めに手続をしてください。

案内

「いまさら、なかなか聞けないわ」ということはありませんか？小さなことでも、正しく理解していただくために、「イマハナ」コーナーでは、皆さんのささやかな疑問に答ええます。